

ロシア留学レポート

国際学部

21017051

近藤和輝

私はロシアのウラジオストク国立経済大学に4ヶ月間留学をしてきました。そこでロシアの習慣や文化に触れ、当然ある日本との違いに戸惑うこともありました。色々な体験をしたことから多くのことを知れ、とても充実した4ヶ月間過ごせました。

留学中は大学のイベントや街での催しだったり、大学の先生や学生と街へ観光に行くことが多々あり、毎日を楽しく過ごすことができました。多くの行事があるおかげで現地の方々と話す機会も増え、そこで見る景色や感じるものはどれも日本にいただけでは知れないことばかりで、すごく新鮮なものでした。

ロシアでは寮で生活し、自炊を行います。寮から徒歩15分程度にスーパーがあり、そこで食材を買います。皆で街に行き外食で済ませることも美味しいし楽しいのですが、ロシアでは日本と比べると米やパン、野菜などもスーパーでは安く売られており、食費を抑えるためにも自炊をメインとしました。さらに寮では韓国からの留学生と2人で1つの部屋を使いました。私の部屋のルームメイトは日本語を話せたので、なにも困ることはなかったのですが、他の部屋では意志の疎通が大変だったように思いました。しかしそれも慣れてしまえば身振り手振りを使って上手い具合にコミュニケーションをとっていたと思います。どの部屋の方もすぐにルームメイトと打ち解けていたと思います。

授業は日本人を2つのグループに分けて、そこに他の留学生が加わり、10数人1クラスで行われました。先生は私たちの理解度に合わせて丁寧に教えてくれますが、他の留学生たちは私たちよりロシア語が堪能であるため、授業の進行を遅らせてしまったりと申し訳ない気持ちにもなりました。しかし、そのような環境下であったからこそもっとロシア語の勉強をしようと思欲的にもなれました。また、私たちが分からないところを他の留学生から教えてもらうこともあり、クラスの皆が仲良くなれた印象です。

日本でロシア語を学ぶだけでは知り得ないことをこの留学中でたくさん知ることができました。このような機会を与えてくださった皆様に感謝しています。ありがとうございました。